

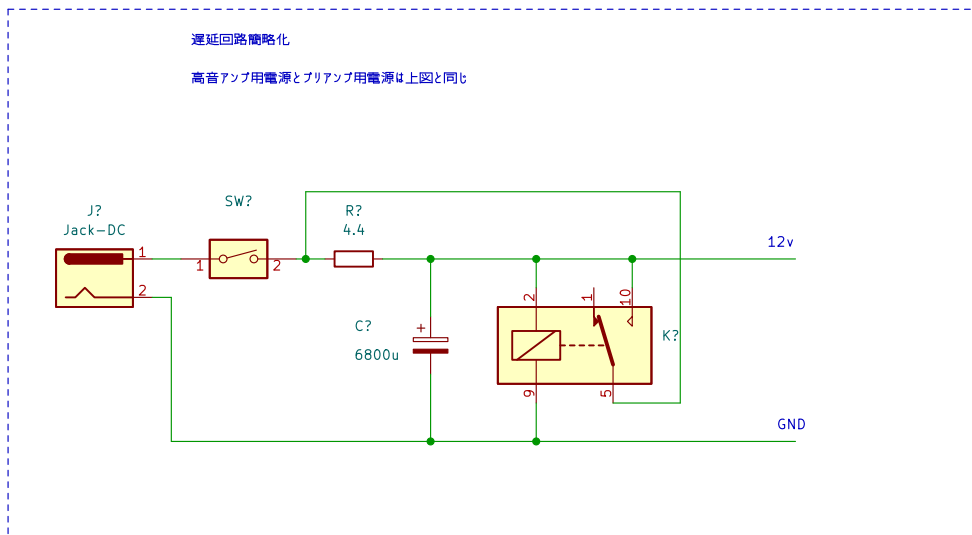
R1, R2は手持ち部品の都合上2個使ったが、4.7Ω2W1個が良いと思う
 D1はショットキーが良いと思うがシリコン型でも(サージ10A程度・一般的な電源用)
 R3とC2及びD2 (7.5vウェナー) で遅延する。手持ちに7.5vがあったら使ったか6-9v
 用位でOK。(遅延時間は変わる)

D3はリレーの逆起電力防止用、1N4148等
 K1 (リレー) 12Vコイル 接点容量3A程度

Q1:リレーコイルを十分駆動できる物。12v用の小型リレーはコイル電流
 50mA程度だろうと思うので2SC1815でも可。できれば2SC2120等

U2:7805は高音用PAM8403が5v仕様なので必須。

U1: NJM2379の使用目的はメインアンプとのデカップリング。
 当初はC・Rで組み立てたモーターポーターティング(ボツ、ボツ、
 ボツ・・・という超低域発振)が収まらず苦肉の策。78xxシリーズは
 入出力間電圧が3v以上必要なので効果薄と思われる。低損失タイプに
 する。手持ちの都合で決定



Sheet: /
 File: TDA7297_MIXER_AMP_PowerPack_20230317.kicad_sch

Title: 電源回路 TDA7297 メインアンプ

Size: A4 Date: 2023.3.16

KiCad E.D.A. eeschema (6.0.9)

Rev:

Id: 1/1